

人権・平和・環境

あしだかわ

発行

南部生涯学習センター(沼隈支所3階)
福山市沼隈町草深 1889 番地 6
TEL 980-7713
FAX 987-2382

Webは
こちらから



E-mail: nanbu-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

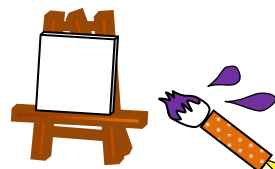
福山市南部生涯学習センター **検索**

福山市ホームページ (URL: <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) から「あしだかわ」で検索!

南部

センター人権・社会教育活動事業

なるほど! キャンバス



沼隈支所ロビーや沼隈図書館企画展示室を活用して、人権問題や南部地域のまちづくりの取組、福山および南部地域のイベントなど、パネル展示やミニトーク、体験講座を通じて、さまざまな情報を発信しています。



「南部管内のまちづくり活動」

期 間 10月6日(火)～10月20日(火)

場 所 沼隈支所 2階ロビー

南部17学区の2019年度のまちづくり推進委員会の活動を展示します。

活動報告はホームページにも掲載されています。

福山市全地域の活動報告の掲載ページは
こちらから



「もしもに備えて!

～あなたの避難計画は?～」



9月8日(火)から22日(火)まで、沼隈支所2階ロビーで防災をテーマに、マイ・タイムラインの作成方法や避難時のポイントについてパネルを展示しました。あわせて防災グッズの展示や、防災で心がけていることについてのコメントコーナーを設けました。「防災グッズの確認」「天気予報をチェック」「自宅周辺の危険を知っておく」「早めの準備」などのコメントが寄せられました。日ごろから防災について考えることが大切です。



「ふくやま地域づくり塾」2020年度 報告

人口減少社会においても、だれもが安心して住み続けることができる持続可能な地域づくりについて学ぶことを目的とした「ふくやま地域づくり塾」(7月～9月 全3回の連続講座)が、福山市持続可能な地域コミュニティ形成に関する政策アドバイザーの 櫻井常矢教授(高崎経済大学)を講師に行われました。

第1回 — まちづくり推進委員会の役割を考える —

少子高齢化・人口減少が進むことで多くの新たな地域課題が生まれている現状を認識し、そういう時代だからこそ、「地域のくらしを支えるため(地域の課題を解決するため)」に地域づくりが必要であること、そして各地の事例を踏まえながら広域コミュニティの大切さを学びました。

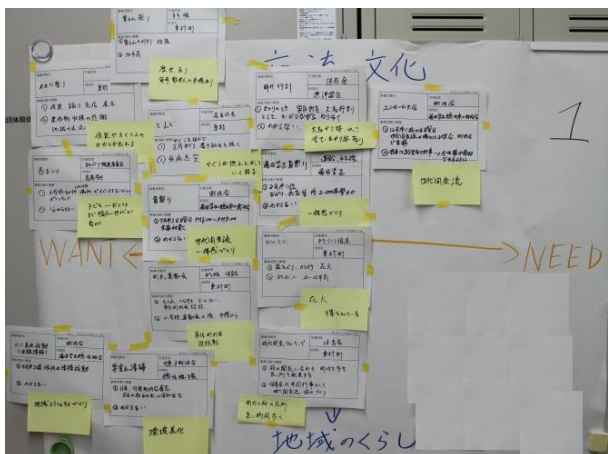


グループワークを通じて見えてきたポイント

- ① まちづくり推進委員会(広域コミュニティ)の役割を理解している人が少ない。
- ② 地域課題を解決するには他団体との連携や広域でつながる必要がある。
- ③ 他団体と連携するために「できること」「できないこと」の整理が大切。まちづくり推進委員会を生かしてない。

第2回 — 地域の事業活動を分析する —

参加者がそれぞれの地域で取り組んでいる事業(自慢したい事業)を書き出し、それらを「取り組む理由や動機」、「取組の内容、大切にしていること」の視点で分類しました。



グループワークを通じて見えてきたポイント

- ① 何のための事業なのかを振り返ること。「やりたいこと」は必ずしも地域の「ニーズ」ではない。
- ② 今までやってきた地域事業の「統合」「廃止」は人口減少社会においては立派な地域づくり。
- ③ 大きな声(多数)だけに耳を傾けるのではなく、小さい声(少数)にも寄り添える取組が大事。

第3回 — 持続可能な組織運営をえがく —

地域で行っている「地域づくりの担い手の発掘のための取組」について意見を出し合い、その取組が事業を進めていく際にどの段階で実施されているかを整理しました。

グループワークを通じて見えてきたポイント

- ① 意図的・意識的にひとづくりをデザインすること。
- ② 話し合いの場を手段として新たな人材の発掘をすること。
- ③ これからの組織運営として“決定”と“実働”の役割を分けること。

今年度の塾は、新型コロナウイルス感染防止対策のため少人数で開催しましたが、具体的な事例を用いた新たな支え合いの仕組みを学び、参加者同士がお互いの活動に助言し合うなど、“これからの地域づくり”を改めて考える場となりました。

地域づくりをすすめていくためには、役員だけではなく誰でもが参加し、意見が言える場が必要。今までの行事の目的を再確認し、地域に必要な行事かどうか精査することで、負担感をなくしていくことができる。話し合いの中で人材発掘ができる。ことなどを学びました。これらのことを、地域のまちづくりに活かしていけるよう今後も情報提供していきます。